

キックオフシンポジウム

性別、その他いろいろな「違い」を超え、生きやすい社会の構築を目指して—

今年度、佐賀大学に誕生した聞きなれない名前の研究所
一体どのようなことをやるのか
皆さんに知っていただくためのシンポジウムです。
お気軽にご参加ください。

Saga University Research Institute for Gender Equality

佐賀大学

ジェンダー・イクオリティ

研究所

平成29年1月20日(金) 13時00分～15時30分

佐賀大学 本庄キャンパス 大学会館2階 多目的ホール

どなたでも無料で参加できます。
申し込み不要

第一部 | 基調講演 13時00分～14時30分

「新しい男女参画社会のためのジェンダー概念」

波平恵美子氏 (文化人類学者、お茶の水女子大学名誉教授、元同大学ジェンダー研究センター所長)

司会 / 吉住 磨子 (佐賀大学芸術地域デザイン学部・文化教育学部)

第二部 | シンポジウム 14時45分～15時30分

ジェンダーEQ研究所研究員の報告とディスカッション

I. 「女性と高齢化—アフリカ・ケニアの事例から」

宮地 歌織 (佐賀大学男女共同参画推進室特任助教 / アバンセ客員研究員)

II. 「若年世代のジェンダー意識」

吉岡 剛彦 (佐賀大学教育学部・文化教育学部)

司会・コーディネーター / 上野 景三 (佐賀大学教職大学院・文化教育学部、アバンセ統括)

助言者 / 波平恵美子氏

[シンポジウムについてのお問い合わせ先]

〒840-8502 佐賀市本庄町1 佐賀大学芸術地域デザイン学部

吉住 磨子 yoshizum@cc.saga-u.ac.jp Tel.0952-28-8344

主催: 佐賀大学ジェンダー・イクオリティ (EQ) 研究所

共催: 佐賀県立男女共同参画センター (アバンセ)

協賛: 佐賀大学教育学部・文化教育学部・芸術地域デザイン学部各ハラスメント・人権問題委員会、佐賀大学男女共同参画推進室

Kick-off Symposium

佐賀大学ジェンダー・イクオリティ研究所

キックオフシンポジウム

今年度、佐賀大学プロジェクト研究所として
「ジェンダー・イクオリティ(EQ)研究所」がスタートしました。

本研究所は、佐賀県全体の課題の一つとして「ジェンダー」に主眼を置き、これまでの行政、NPO、そして教育現場でのジェンダーに関わる活動を振り返りながら、問題解決のための研究・教育に取り組んでいくことを目的としています。

このたび本研究所はキックオフイベントとして、シンポジウムを開催します。基調講演の講演者として、文化人類学者でお茶の水女子大学ジェンダー研究センター所長を務められ、一時、本学でも教鞭を執られたことのある波平恵美子氏をお迎えします。

本シンポジウムの開催によって本研究所の活動の方向性を広く知っていただくと同時に、県内関係諸機関や一般市民の皆さんと問題を共有し、問題解決の糸口を探ります。皆様のご来場をお待ちしています。



基調講演講師

波平恵美子氏

略歴

文化人類学者。九州大学、テキサス大学(Ph.D.取得)で学ぶ。
お茶の水女子大学名誉教授、元お茶の水女子大学ジェンダー研究センター所長、
日本民族学会(現日本文化人類学会)元会長。専門は特に医療人類学、宗教学、
ジェンダー論。『ケガレの構造』、『病と死の文化』、『からだの文化人類学』など
著書多数。

佐賀大学ジェンダー・イクオリティ研究所メンバー

上野 景三(所長)

佐賀大学教職大学院・文化教育学部教授/アバンセ統括、社会教育学

宮地 歌織

佐賀大学男女共同参画推進室特任助教/アバンセ客員研究員、文化人類学

原 めぐみ

佐賀大学医学部准教授 公衆衛生学

吉岡 剛彦

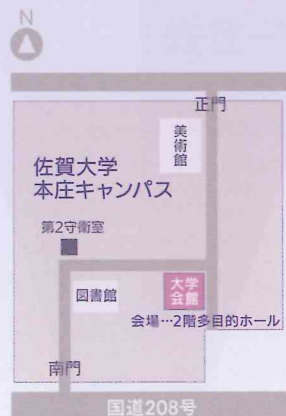
佐賀大学教育学部・文化教育学部准教授 法哲学

後藤 正英

佐賀大学教育学部・文化教育学部准教授 倫理学・宗教学

吉住 磨子

佐賀大学芸術地域デザイン学部・文化教育学部教授 美術史



※車でお越しの際は、国道208号側から入り、第2守衛室で入場手続きをしてください。



- 佐賀駅バスセンター4番乗り場から
佐賀大学行バスで約15分、タクシーで約10分

- シンポジウム会場の大学会館2階は、
大学正門から南側に直進、突き当たり右方向に
ある2階建ての建物(1階は生協会館)です。